

感染症対策の策定に当たって

マラソン競技に関わる業種別・競技別ガイドライン等に則り、感染症対策に係る会議を設置して、感染症対策について協議・決定した。

感染症の状況や政府の方針、ガイダンス等の変更に応じて、同対策の内容について協議・変更を行なった。

JSPO

日本スポーツ協会 (JSPO)

- ・政府の基本的対処方針に基づき、業種別ガイドラインの作成
- ・「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大防止ガイドライン」(令和3年11月5日更新)

JAAF

日本陸上競技連盟 (JAAF)

- ・陸上競技の中央競技団体として、競技別ガイドラインの作成
- ・「ロードレース開催についてのガイダンス 第4版」(2022年10月17日更新)

**感染症対策
会議**

ちばアクアラインマラソン実行員会事務局 感染症対策に係る会議

- ・大会事務局に医師、保健師、競技運営関係者を構成員として設置
- ・「ちばアクアラインマラソン2022 新型コロナウイルス感染症対策 概要」等の作成

主な感染症対策について

主な感染症対策

大会開催判断基準の設定

参加条件及び留意事項の設定

(例：大会前1週間から大会後2週間の体調チェック)

事前郵送の活用(ランナー用ナンバーカードや計測タグ、参加賞等)

大会当日の受付の設置(検温・体調チェック確認等)

スタート前の更衣室の廃止

スタート待機列の延長

個包装の給食提供

記録証のWeb発行

感染症対策に係る会議の開催について

時期	概要
2021年11月下旬	令和3年度 第1回会議(オンライン形式で開催)
2021年12月下旬	令和3年度 第2回会議(オンライン形式で開催)
2022年1月下旬	令和3年度 第3回会議(オンライン形式で開催)
2022年5月中旬	令和4年度 第1回会議(オンライン形式で開催)
2022年6月中旬	令和4年度 第2回会議(オンライン形式で開催)
2022年8月上旬	令和4年度 第3回会議(オンライン形式で開催)

ちばアクアラインマラソン 2022

新型コロナウイルス感染症対策概要改訂

本感染症対策概要は、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）対策について、日本陸上競技連盟の「ロードレース開催についてのガイドンス（第4版/2022年10月17日改訂）」（以下「ガイドンス」という。）等に則り、感染症対策に係る会議で協議して作成するものの概略です。

本大会は、大会当日の緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置発令時には、受付にてランナー全員のPCR検査又は抗原検査（自費）の陰性の検査結果の確認を行います。

今後、感染症の状況や政府の方針、ガイドンス等の変更に応じて、感染症対策に係る会議で内容を変更する可能性があります。

I 大会開催判断基準

(1) 緊急事態宣言等の原則解除

首都圏全域（千葉県・東京都・埼玉県・神奈川県）を対象地域とした緊急事態宣言等が発令されていないこと。

（ただしイベント開催の中止及び自粛が含まれない場合は開催検討可）

(2) 関係自治体の開催認可

千葉県及び木更津市と袖ヶ浦市に対して大会開催が周知されていること。

(3) 診療体制の確保

木更津市と袖ヶ浦市を含む近隣地域の感染症に関する診療体制が整備され、医療の逼迫状況についての保健所との事前の相談や確認がなされていること。

II 参加条件

(1) 日本国内在住者（※）

(2) 令和4年10月30日（日）から令和4年11月6日（日）までに政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との接触がないこと。

(3) 令和4年10月30日（日）から令和4年11月6日（日）までにSARS-CoV-2PCR検査又は抗原検査を行った方については、陽性反応（**症状ありの場合**）が出ていないこと。

また、令和4年10月30日（日）から令和4年11月6日（日）までに陽性反応（**症状なしの場合**）が出ていないこと。

(4) 令和4年10月30日（日）から令和4年11月6日（日）まで、新型コロナウイルス感染症患者との接触がないこと。

(5) 令和4年10月30日（日）から令和4年11月6日（日）まで、発熱（37.5度以上）や感染疑い症状がないこと。

(6) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいないこと。

(7) 個人情報の取得、保健所・医療機関への提供も含め、主催者が行う感染症対策に協力すること。

※外国人ランナー枠申込者のうち、海外在住の方の参加については取り止めることとしました。

《留意事項》

(1) 高齢者や基礎疾患を有するものは、感染症に感染した場合、重症化するリスクが高いことを認識した上でご参加ください。

~~(2) 厚生労働省の接触確認アプリ（COCOA）の利用を推奨します。~~

(3) 新型コロナワクチン3回以上の接種を推奨します。

III 感染予防対策

《主催者が行う主な内容》

(1) 感染症対策体制の構築

(2) 感染予防用品の確保

(3) ランナーへの陰性の検査結果の確認（※）

※緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置発令時は、受付でのランナー全員へのPCR検査又は抗原検査の陰性の検査結果の確認

(4) スタッフ・ボランティアへの感染対策の徹底

(5) 事前郵送の活用

(6) ランナー受付時間の拡大（予定）

(7) スタート前更衣室の廃止

(8) スタート待機列の延長

(9) 個包装の給食提供

(10) 医療・救護時の感染症対策の徹底

(11) 記録証のWeb発行

《ランナーの遵守事項》

【競技前】

(1) サージカルマスク（不織布のマスク）又はそれと同性能のマスク（以下「マスク」という。）を正しく着用し、大声での会話は控え、適宜手指消毒等を行い、感染対策に努めてください。

(2) 令和4年10月30日（日）から令和4年11月6日（日）までの体調を記録し、受付時に健康チェックに問題がないことを体調チェックWebシステムの確認画面にて提示、又はプリントアウトしたシートを提出してください。

(3) 受付時に、検温を行います。

(4) 受付時に、陰性の検査結果を提示してください。

（緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置発令時）

(5) 前述(2)～(4)を確認された方にはリストバンドをお渡しするので手首に着用してください。

(6) 受付の混雑緩和のため、スタート待機ブロックごとに時間差での来場をお願いします。

(7) スタート前の更衣室は利用できません。

【競技中】

(1) マスクを携帯し、競技中以外（スタート前・コース上のトイレ・救護所）では着用してください。

(2) マスクを着用していない状態での会話は控えてください。

(3) 手指消毒等を利用して、感染対策に努めてください。

(4) 唾や痰の路上への吐き捨ては可能な限り控えてください。

(5) 給水・給食では黙食やフィジカルディスタンスの確保を心がけてください。

【競技後】

(1) 呼吸が整った後はマスクを着用してください。

(2) 更衣室等では長時間滞在せず、速やかに行動してください。

【大会後】

(1) 令和4年11月20日（日）までの体調を感染症対策体調チェックシートに記録してください。

(2) 感染疑いの症状が発生した場合は、かかりつけ医又は住所地の保健所に相談してください。令和4年11月20日（日）までに陽性反応がでた場合は、主催者に報告してください。

(3) 感染者又は濃厚接触者に該当した場合は、保健所による調査にご協力ください。

《スタッフ・ボランティアの遵守事項》

(1) 令和4年10月30日（日）から令和4年11月20日（日）までの体調管理をお願いします。

(2) 混雑緩和のため、余裕を持って来場してください。

(3) マスク等（必要なら個人用防護具）を着用してください。

(4) マスクを着用していない状態での会話は控えてください。

(5) 適宜手指消毒等を利用して、感染対策に努めてください。

(6) 屋内や待機中にはフィジカルディスタンスの確保を心がけてください。

(7) 感染疑いの症状が発生した場合は、かかりつけ医又は住所地の保健所に相談してください。令和4年11月20日（日）までに陽性反応がでた場合は、主催者に報告してください。

(8) 感染者又は濃厚接触者に該当した場合は、保健所等による調査にご協力ください。